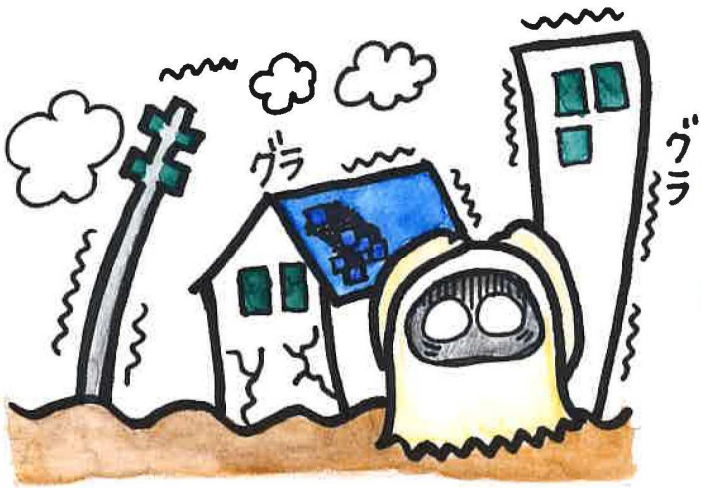


# きれーたん通信

お題「災害はこわかった、だからこそ今、備えておくことの大事さ」の巻



## 「まさか」じゃなくなった大災害



大好きな大阪の街のくらしを取り戻すため  
私たち一廃協にできること



きれーたん

次頁に  
つづく



# 大規模災害が発生したら…!!

2016熊本地震



2018.7月豪雨災害 (広島県)



写真(左右とも)：一般財団法人日本環境衛生センター提供

街には災害ごみがあふれかえり、復興のための物資輸送の妨げになります。また、避難所での生活ごみを迅速に収集しないと、生活環境が悪化します。



そこで  
一廃協では

対策

不衛生

ほこり

いらいら

におい

不快

その他...

## 大阪市と協定を締結!

### 「災害時における廃棄物の処理等の協力に関する協定」

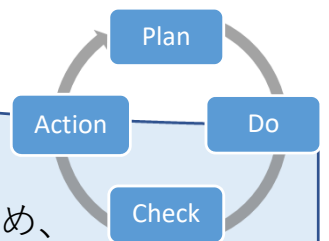
行政と許可業者が連携・協力して、大阪市域における災害により生じた廃棄物の処理を迅速に行うこととしています。

平成29(2017)年10月12日



備える

当協会では「災害協定ワーキンググループ」を常設、本当に大規模災害が発生した場合に大阪市の要請に速やかに応じるため、



- ① 協会員との「ネットワークづくり(安否確認連絡体制の整備)」
- ② 大阪市と共同で「防災訓練」の実施

大阪市との連携精度の向上や、常に組織が機能するための改善を図っています。



(防災訓練の様子)

## 私たち一廃協にできること

万が一の時に市民・事業者の皆さんの一日でも早い復興に貢献できるよう準備・改善に取り組んでまいります。たん

